

平成 27 年 10 月 23 日

「食品開発展 2015」に出展

ヤクルト薬品工業(株)は、10月7日～9日の3日間、東京ビッグサイト(東京都・江東区)において開催された「食品開発展2015」(主催:UBMメディア(株))に、ブースを出展しました。

この「食品開発展2015」は、食品開発に関わる技術者や研究者を対象に、健康・機能性食品素材を集めたアジア最大の専門的な展示会です。

ヤクルト薬品工業の展示ブースでは、「ガラクトオリゴ糖(商品名:オリゴメイト)」、「フコイダン」、国産の激辛唐辛子「辛富士」などの機能性素材や各種酵素について紹介しました。

特にオリゴメイトは、整腸作用などの機能性だけでなく、酸味や苦味などのマスキング効果や、焼き菓子やインスタントラーメンなどの物性改善効果について紹介し、注目を集めました。

また、オリゴメイトを配合している商品として、「タフマン スーパー」や「ミルミルS」、特定保健用食品の表示許可を得た「黒酢ドリンク」「ヤクルトの乳性飲料 ミルージュ」、ヤクルトヘルスフーズ(株)の青汁「青汁のめぐり」を展示、「ミルミルS」「黒酢ドリンク」「青汁のめぐり」は試飲も行ない、ご好評を頂きました。

その他にも、育児粉乳、ヨーグルト、飲料、焼き菓子等、オリゴメイトを使用したさまざまなメーカーの商品を展示し、多くの来場者にヤクルト薬品工業の高品質、高機能な素材を紹介しました。

なお、今年の展示会には海外を含めて約600社が出展、3日間で4万人以上が訪れ、好評のうちに終了しました。

